

令和8年3月5日（木）

国立水俣病総合研究センターから地域4医療機関へのリハビリテーション機器の貸出しについて

国立水俣病総合研究センターは、新たに地域医療を支える4つの医療機関へリハビリテーション機器の貸与を実施し、水俣病被害者等の日常生活動作（ADL）や生活の質（QOL）の向上等を図ります。

1. 概要

国立水俣病総合研究センター（以下「国水研」という。）において実施しているリハビリテーション事業の拡大として、国水研で効果の実証が得られているリハビリテーション機器（以下「リハビリ機器」という。）を3.に記載する医療機関へ貸与し、水俣病被害者等の日常生活動作（ADL）や生活の質（QOL）の向上を図るとともに、リハビリテーションの効果についても検証を行います。

2. 貸与するリハビリ機器と各特徴

	歩行障害		嚥下障害
機器名	G-TES	aLQ（アルク）	ニューロトリート
特徴	<ul style="list-style-type: none">●「運動ができない・難しい」人の随意運動を代用●廃用性筋萎縮等の予防●1回の刺激時間は20分	<ul style="list-style-type: none">●足腰に不安がある方等、無理のないウォーキングを促す●坂道や階段での負担軽減●バッテリー不使用で、軽量	<ul style="list-style-type: none">●微量の電気を刺激感少なく筋肉（舌骨上筋群）の奥まで伝導●嚥下運動と嚥下反射惹起の改善●1回の刺激時間は30分

3. 貸与する医療機関と貸出機器

医療機関名	機器名		
	G-TES	aLQ（アルク）	ニューロトリート
出水総合医療センター	1	1	1
白梅病院	1	1	1
山田クリニック	1	1	1
竹本医院		1	

4. 利用期間

令和8年2月25日より貸出準備ができた医療機関から貸与を開始

利用期間は、令和8年3月31日まで
※令和8年4月以降も延長予定

5. 利用対象者

各医療機関に通院又は入院している患者のうち、医師からリハビリ機器の利用が必要と判断され、かつ、研究への参加について同意が得られた方

【問合せ先】

国立水俣病総合研究センター

電話番号 0966-63-3111

総務課長 寺井 仁史

庶務係長 森田 憲史

出水市立 出水総合医療センター

電話番号 0996-67-1611

総務課長 今川 武

課長補佐 松島 邦子

白梅病院

電話番号 0966-63-7575

事務長 富田 一志

事務次長 山下 和利

山田クリニック

電話番号 0966-63-5188

理事長 池田 晃章

事務長 川野 恵治

竹本医院

電話番号 0966-86-0075

院長 森 健一郎